

授業参観・啓学会総会・学年懇談会

5月2日(火)に、授業参観・啓学会総会・学年懇談会を行いました。当日はご多用中にもかかわらず、多数の保護者の皆様にご出席いただきありがとうございました。

1, 2年生の授業参観では、学級の様子や真剣に学習に取り組んでいる様子を見ていただけたのではないかと思います。また、3年生においては、進路学習の授業を参観していただきました。講師の先生の経験談等を通して、受験生としての心構えを学ぶことができたのではないのでしょうか。生徒たちの真剣に講演を聞く態度も素晴らしかったです。

啓学会総会では、平成28年度の事業報告並びに決算報告があり、本年度の役員選出が行われました。続いて、本年度の事業計画案や予算案の提案があり、いずれも意義なく承認されました。平成28年度の啓学会役員の皆様には、各種PTA事業のお世話をいただき本当にありがとうございました。そして、平成29年度の啓学会役員の皆様、1年間どうぞよろしく願いいたします。

童謡「ぞうさん」

「ぞうさん」は、私の孫が大好きな歌です。その歌詞の作者 まど・みちおさんは、2年前に104歳でお亡くなりになりました。

ぞうさん、ぞうさん。おはなが、ながいのね。
ぞうよ。かあさんも、ながいのよ。

この歌詞について、まどさんは次のように話されているそうです。

ぞうの子は、鼻が長いねと悪口を言われた時に、しょげたり腹を立てたりする代わりに、一番好きな母さんも長いのと、誇りを持って答えた。
それは、ぞうがぞうとして生かされていることが、すばらしいと思っているからです。目の色が違うから、肌の色が違うから、すばらしい。
違うから、仲良くしようということです。

5月1日(月)の朝礼で「ぞうさん」の歌を歌い、歌詞に込められた思いを伝えました。

思いやりのある心豊かな生徒の育成を目指して

思いやりや、豊かな心を育むには、「自己肯定感」が鍵となると考えています。自分は親から愛されている、先生や友達から信頼されていると感じると、自分に自信がもてるようになります。すると、他人を認めることができ優しくなれます。自然にやる気も沸き起こってきます。

そこで、分かりやすい授業づくりを推進したり、個別指導を充実させたりして、「分かったぞ!」という喜びを自信につなげたいと考えています。また、グループ学習を活用して、多様な考え方に触れ、お互いの考えを認め合いながら、それぞれの学習を深めていきたいと思えます。係りや委員会活動、学校行事などへの取組を通して、一人一人に活躍の場を設け、達成感や自己有用感をもつことができるようまいります。保護者の皆様には、これらの取組につきまして、ご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。